

記入様式(乳用牛)

※白い欄の中の該当部分に数字を記入します。

平成 年度 家畜排せつ物の発生量等に関する記録  
(記入日:平成 年 月 日)

1. 年間の家畜排せつ物の発生量 (単位: t/年)						
種類	平均的な飼養頭数(頭) ①	1頭当たり排せつ物量 ※以下の数字は、標準的な量として設定されたものです。		1年当たり排せつ物量 ※頭数(①)と1頭当たり排せつ物量(②、③)をかけ算して求めます。		
		ふん ②	尿 ③	ふん ④ (①×②)	尿 ⑤ (①×③)	合計 ⑥ (④+⑤)
搾乳牛		16.6	4.9			
乾・未経産牛		10.8	2.2			
育成牛		6.5	2.4			
合計		-	-			

注1) 平均的な飼養頭数は、2月1日現在の頭数又は当該年と前年の2月1日現在の平均頭数等を用いて下さい。

2. 処理の方法及び処理の方法別の数量

処理方法	割合	
	※発生量を10割とした場合の処理方法別の の犬まかな割合を記入します。	割合
① 自家処理し、自己の経営内で利用	ふん	尿
② 自家又は経営外で処理し、経営外で利用	割	割
③ 浄化処理施設で処理	割	割
④ 焼却施設で処理	割	割
⑤ その他( ) ( )	割	割
合計	10 割	10 割

注1)②は、たい肥センター等の共同処理施設、耕種農家等へ譲渡したのについて記入して下さい。

注2) ふん尿混合で処理を行っている場合や固形物として処理している場合はふんの欄に、液状物として処理している場合は尿の欄に記入して下さい。

注3) 割合は、過去1年間の処理方法に基づいて記入して下さい。

記入様式(肉用牛)

※白い欄の中の該当部分に数字を記入します。

平成 年度 家畜排せつ物の発生量等に関する記録  
(記入日:平成 年 月 日)

1. 年間の家畜排せつ物の発生量 (単位:t/年)						
種類	平均的な飼養頭数(頭) ①	1頭当たり排せつ物量 ※以下の数字は、標準的な量として設定されたものです。		1年当たり排せつ物量 ※頭数(①)と1頭当たり排せつ物量(②、③)を かけ算して求めます。		
	※頭数を記入 します。	ふん ②	尿 ③	ふん ④ (①×②)	尿 ⑤ (①×③)	合計 ⑥ (④+⑤)
2歳未満		6.5	2.4			
2歳以上		7.3	2.4			
乳用種		6.6	2.6			
合計		-	-			

注1) 平均的な飼養頭数は、2月1日現在の頭数又は当該年と前年の2月1日現在の平均頭数等を用いて下さい。

2. 処理の方法及び処理の方法別の数量

処理方法	割合	
	※発生量を10割とした場合の処理方法別の の犬まかな割合を記入します。	割合
① 自家処理し、自己の経営内で利用	ふん	尿
② 自家又は経営外で処理し、経営外で利用	割	割
③ 浄化処理施設で処理	割	割
④ 焼却施設で処理	割	割
⑤ その他( ) ( )	割	割
合計	10 割	10 割

注1)②は、たい肥センター等の共同処理施設、耕種農家等へ譲渡したのについて記入して下さい。

注2) ふん尿混合で処理を行っている場合や固形物として処理している場合はふんの欄に、液状物として処理している場合は尿の欄に記入して下さい。

注3) 割合は、過去1年間の処理方法に基づいて記入して下さい。

記入様式(豚)

平成 年度 家畜排せつ物の発生量等に関する記録  
(記入日:平成 年 月 日)

記入様式(馬)

平成 年度 家畜排せつ物の発生量等に関する記録  
(記入日:平成 年 月 日)

種類	平均的な飼養頭数(頭)		1頭当たり排せつ物量		1年当たり排せつ物量	
	①	※頭数を記入します。	ふん②	尿③	ふん④ (①×②)	尿⑤ (①×③)
肥育豚			0.77	1.39		
繁殖豚			1.20	2.56		
合計			-	-		

注1) 平均的な飼養頭数は、2月1日現在の頭数又は当該年と前年の2月1日現在の平均頭数等を用いて下さい。

2. 処理の方法及び処理の方法別の数量

処理方法	割合	
	ふん	尿
① 自家処理し、自己の経営内で利用	割	割
② 自家又は経営外で処理し、経営外で利用	割	割
③ 浄化処理施設で処理	割	割
④ 焼却施設で処理	割	割
⑤ その他( )	割	割
( )	割	割
合計	10 割	10 割

注1)②は、たい肥センター等の共同処理施設、耕種農家等へ譲渡したものについて記入して下さい。

注2)ふん尿混合で処理を行っている場合や固形物として処理している場合はふんの欄に、液状物として処理している場合は尿の欄に記入して下さい。

注3)割合は、過去1年間の処理方法に基づいて記入して下さい。

種類	平均的な飼養頭数(頭)		1頭当たり排せつ物量		1年当たり排せつ物量	
	①	※頭数を記入します。	ふん②	尿③	ふん④ (①×②)	尿⑤ (①×③)
馬			8.4	1.8		

注1) 平均的な飼養頭数は、2月1日現在の頭数又は当該年と前年の2月1日現在の平均頭数等を用いて下さい。

2. 処理の方法及び処理の方法別の数量

処理方法	割合	
	ふん	尿
① 自家処理し、自己の経営内で利用	割	割
② 自家又は経営外で処理し、経営外で利用	割	割
③ 浄化処理施設で処理	割	割
④ 焼却施設で処理	割	割
⑤ その他( )	割	割
( )	割	割
合計	10 割	10 割

注1)②は、たい肥センター等の共同処理施設、耕種農家等へ譲渡したものについて記入して下さい。

注2)ふん尿混合で処理を行っている場合や固形物として処理している場合はふんの欄に、液状物として処理している場合は尿の欄に記入して下さい。

注3)割合は、過去1年間の処理方法に基づいて記入して下さい。

記入様式(採卵鶏)

※白い欄の中の該当部分に数字を記入します。

平成 年度 家畜排せつ物の発生量等に関する記録  
(記入日:平成 年 月 日)

種類	平均的な飼養羽数 (千羽)	千羽当たり排せつ物量 ※以下の数字は、標準的な量として設定されたものです。		1年当たり排せつ物量 ※羽数(①)と千羽当たり排せつ物量(②、③)をかけ算して求めます。		合計 ⑥ (④+⑤)
	① ※千羽単位 で羽数を記入します。	ふん ②	尿 ③	ふん ④ (①×②)	尿 ⑤ (①×③)	
6カ月齢未満		21.5	—		—	
6カ月齢以上		49.6	—		—	
合計		—	—		—	

注1) 平均的な飼養羽数は、2月1日現在の羽数又は当該年と前年の2月1日現在の平均羽数等を用いて下さい。

2. 処理の方法及び処理の方法別の数量

処理方法		割合 ※発生量を10割とした場合の処理方法別の 大まかな割合を記入します。
		ふん
① 自家処理し、自己の経営内で利用		割
② 自家又は経営外で処理し、経営外で利用		割
③ 焼却施設で処理		割
④ その他( )		割
( )		割
合計		10 割

注1)②は、たい肥センター等の共同処理施設、耕種農家等へ譲渡したもののについて記入して下さい。

注2)割合は、過去1年間の処理方法に基づいて記入して下さい。

記入様式(ブロイラー)

※白い欄の中の該当部分に数字を記入します。

平成 年度 家畜排せつ物の発生量等に関する記録  
(記入日:平成 年 月 日)

1. 年間の家畜排せつ物の発生量						(単位:t/年)	
種類	平均的な飼養羽数(千羽)	千羽当たり排せつ物量		1年当たり排せつ物量			
		※以下の数字は、標準的な量として設定されたものです。		※羽数(①)と千羽当たり排せつ物量(②、③)を かけ算して求めます。			
	①	ふん ②	尿 ③	ふん ④	尿 ⑤	合計 ⑥ (④+⑤)	
	※千羽単位 で羽数を記入します。			(①×②)	(①×③)	(④+⑤)	
ブロイラー		47.5	—		—		

注1) 平均的な飼養羽数は、2月1日現在の羽数又は当該年と前年の2月1日現在の平均羽数等を用いて下さい。

2. 処理の方法及び処理の方法別の数量

処理方法		割合 ※発生量を10割とした場合の処理方法別の 大まかな割合を記入します。
		ふん
① 自家処理し、自己の経営内で利用		割
② 自家又は経営外で処理し、経営外で利用		割
③ 焼却施設で処理		割
④ その他( )		割
( )		割
合計		10 割

注1)②は、たい肥センター等の共同処理施設、耕種農家等へ譲渡したもののについて記入して下さい。

注2)割合は、過去1年間の処理方法に基づいて記入して下さい。